

言語処理学会 第3回 年次大会実施要領

3rd Annual Meeting of the Association for Natural Language Processing (NLP97)

以下の要領で第3回の年次大会を開催いたします。多数の方の発表・参加をお願いいたします。今回の大会では、言語学、国語学関係からの発表がしやすいように特別セッションを設けました。この分野の研究者からの多数の発表を期待いたします。特別セッションの詳細は、応募規定の項を参照してください。

開催期日: 1997年3月26日(水)～28日(金)

会場: 京都大学工学部(京都市左京区吉田本町)

プログラム:	3月26日(水)	チュートリアル講演
	9.30-11.30	自然言語処理のインターネットへの応用
	13.00-15.00	文科系研究者のための言語処理ツールとデータベース
	15.30-17.30	数理言語学入門
	3月27日(木)	招待講演・一般発表など
		招待講演:ミニマリズム理論
	3月28日(金)	パネルディスカッション・一般発表(講演・ポスター)
		パネルディスカッション:言語理解研究への回帰

発表形態:

- 発表は、講演発表とポスター発表の2種類とします。どちらか一方を指定してください。
- 両者共、事前にA4最大4ページの予稿を提出していただきます。
- 講演発表は、大会当日20分程度の口頭発表をお願いします。
- ポスター発表は、大会当日、ポスターの掲示をお願いします。また、デモンストレーションのスペースを設けますので、可能であれば、同時にデモを行ってください。必要機材は各自搬入してください。なお、インターネットへの接続も計画しておりますので、詳細については、大会事務局までお問い合わせください。ただし、商品自体のデモは認めません。

日程一覧:

1. 発表申込書の送付
別紙発表申込書に記入して、応募規定の申込方法により1996年12月20日(金)までに発表申込先までお送りください。
2. 採否の通知、プログラム等の送付
1997年1月下旬に事務局から採否の通知およびプログラム等の送付をいたします。採択の場合は、発表番号も同時に通知いたしますので発表日時をご確認ください。
3. 予稿等の提出
 - 講演発表は、予稿等を一括して1997年2月28日(金)までに予稿提出先までご提出ください。
 - ポスター発表は、予稿等を一括して1997年2月28日(金)までに予稿提出先までご提出ください。ポスター原稿は大会当日自参ください。

応募規定:

1. 応募資格
発表者または連名者の中に言語処理学会正会員または学生会員が含まれていることが必要です。ただし、特別セッションへは会員、非会員を問わず応募することができます。(入会の方法は下記の大会事務局までお問合せください。)
2. 講演発表・ポスター発表該当分野は以下(a-f)から選択してください。
 - a. 音韻論、形態論、構文論、意味論、語用論、記号論、計量言語学、計算言語学、心理言語学、対照言語学、認知言語学、社会言語学、音声学
 - b. 計算辞書学、ターミノロジー、電子化辞書、テキストデータベース、ドクメンテーション
 - c. 言語処理アルゴリズム、言語処理用ハードウェア・ソフトウェア、解析・生成システム、言語理解、対話理解、音声理解、談話理解、音声言語処理
 - d. ワードプロセッサ、機械翻訳、情報検索、対話システム、自然言語インタフェース、ハイパーテキスト
 - e. 特別セッション(言語データベースの構築とその解析)
 1. 言語研究用ツールの開発(言語データベースの作成法、データ修正法、大量データ、特殊データ、シソーラス、タグ付きデータ)
 2. コーパス言語学(コーパスの構築法、多言語データベースの構築と解析、話しことばデータベースの構築と解析、方言データベースの構築と解析、コーパス研究から何が生まれるか)
 3. 古典データ(データ入力法の提案、データベース紹介、文学作品データベース、古典籍データ)
 4. マルチメディア言語データベース(文字・音声・画像・映像データの構築と利用法、映画、ビデオデータの利用)
 5. シソーラス(教育用シソーラス、文章作成用シソーラス、「分類語彙表」・「角川類語辞典」など既存シソーラスの解析、新しいシソーラスの提案)
 6. 漢字データベース(コード表にない漢字データの入力法)
 7. 言語尺度データの作成(日本語語彙尺度データ、漢字尺度データ、文字尺度データ)
 8. 言語教育データとツール(教育基本語彙データ、教育用シソーラス、テキストの作成、学習者の作文データベースの構築、学習用漢字データ、日本語教育、英語教育への利用)
 - f. その他

3. 申込方法

- 別紙の「年次大会発表申込書」に必要事項を記入して1996年12月20日(金)までにe-mail・fax・郵送のいずれかで発表申込先あて申し込んでください。
- 発表申込を受付た場合、学会から「申込受理の返事」を申込者にお送りします。もし、数日以内に「申込受理の返事」を受け取らなかったときには、発表申込先にお問い合わせください。

4. 大会参加費

- 参加費は、発表するしないに関わらず以下のとおりです(単位「円」)。なお、参加費には予稿集代が含まれます。
- 賛助会員は5名まで、会員扱いで参加できます。購読会員には、この特典は適用されません。

	会員	学生会員	非会員	学生非会員	予稿集のみ
1997/2/28 まで	4,000	2,000	6,000	3,000	5,000
1997/3/1 以降	6,000	3,000	9,000	4,000	6,000

(ただし、予稿集のみの場合の会場での販売は3,000)

事務の都合上、事前申し込みは、3月15日までとさせていただきます。以降は、当日会場にてお願いします。事前申込は別紙の参加申込書に記入の上e-mail・fax・郵送のいずれかで参加申込先あてお送りください。

5. チュートリアル講演参加費

- 賛助会員は5名まで、会員扱いで参加できます。購読会員には、この特典は適用されません。

	会員	学生会員	非会員	学生非会員	予稿集のみ
1997/2/28 まで	2,000	1,000	4,000	1,500	3,000
1997/3/1 以降	4,000	2,000	7,000	3,000	4,000

(ただし、予稿集のみの場合の会場での販売は2,000)

事務の都合上、事前申し込みは、3月15日までとさせていただきます。以降は当日会場にてお願いします。事前申込は別紙の参加申込書に記入の上e-mail・fax・郵送のいずれかで参加申込先あてお送りください。

予稿提出:

1. 予稿は1997年2月28日までに予稿提出先あてに提出してください。
2. 予稿は日本語または英語で、A4最大4ページとします。
3. 提出原稿はそのまま印刷しますので、鮮明なものを提出してください。
4. 予稿提出後の訂正は一切取り扱いません。よく推敲して提出してください。
5. 予稿の返却はいたしません。
6. 予稿の著作権に関しては、会誌「自然言語処理」の掲載記事と同様の扱いとなります。

講演発表・ポスター発表の採否: 講演・ポスター発表の採否は大会実行委員会が決定します。

発表予稿の別刷: 発表予稿の別刷はいたしません。

発表申込先、予稿提出先:

〒157 東京都世田谷区砧 1-10-11
NHK 放送技術研究所 先端制作技術研究部
田中英輝
tel: 03-5494-2314 fax: 03-5494-2309
e-mail: nlp97-apply@pluto.ai.kyutech.ac.jp

大会、チュートリアルの参加申込先および大会事務局:

〒565 豊中市新千里東町 1-4-2 千里 LC ビル 14F
学会センター関西内 言語処理学会年次大会係
大戸道子
tel: 06-873-2301 fax: 06-873-2300
e-mail: nlp97-apply@pluto.ai.kyutech.ac.jp

送金方法(手数料は各自ご負担ください):

銀行振込 三和銀行 千里中央支店
普通預金口座 5071717
口座名義 言語処理学会大会 代表 長尾真
郵便振替 番号 00920-1-22357
名称 (財)日本学会事務センター大阪事務所

大会実行委員会:

委員長: 江原暉将 (NHK)
副委員長: 中野洋 (国語研)
委員: 中村順一 (九大), 乾健太郎 (東工大), 大津由紀雄 (慶應義塾大), 金水敏 (神戸大), 黒橋禎夫 (京大), 隅田英一郎 (ATR), 田中英輝 (NHK), 角田達彦 (京大), 山梨正明 (京大)

言語処理学会事務局:

〒606-01 京都市左京区吉田本町
京都大学工学部電気工学第二教室 長尾研究室 (担当: 黒橋禎夫)
tel: 075-753-5344 fax: 075-751-1576

以上

言語処理学会 第3回 年次大会

講演発表・ポスター発表申込書

送付先: 〒 157 東京都世田谷区砧 1-10-11
NHK 放送技術研究所先端制作 技術研究部 田中英輝
fax: 03-5494-2309 e-mail: nlp97-apply@pluto.ai.kyutech.ac.jp

発表種別: 講演発表・ポスター発表 (どちらか明記してください)

表題:

著者名 1: _____

フリガナ 1: _____

所属 1: _____

会員番号 1: _____

著者名 2: _____

フリガナ 2: _____

所属 2: _____

会員番号 2: _____

著者名 3: _____

フリガナ 3: _____

所属 3: _____

会員番号 3: _____

該当分野: a・b・c・d・e・f

使用希望機材 (講演発表): OHP・スライド・カセット・ビデオ (VHS)・その他 (詳しく)

使用予定および希望機材 (ポスター発表):

発表要旨 (300 字程度):

連絡およびプログラム等の送付先

住所: 〒 _____

所属: _____

氏名: _____

会員または非会員の別: _____

tel: _____

fax: _____

e-mail: _____

注 1) プログラムは本欄記入事項により作成しますので、提出後の題目、氏名の変更はできません。

注 2) 発表者を○印で表示してください (氏名の左)

注 3) 著者が 3 名以上の場合、上記と同様に番号を追加してください。

注 4) 実施要領の該当分野を参照して記入してください。

注 5) 講演発表の場合の使用機材については準備できない場合もありますので、その場合は事務局から問い合わせをさせていただきます。

注 6) ポスター発表の場合の使用および希望機材についてはできるだけ詳しくご記入ください。会場の都合で制限がある場合がありますので、詳細は事務局から問い合わせさせていただきます。

注 7) 会員番号は、入会手続き中の場合、非会員の場合は、その旨、記入してください。

言語処理学会 第3回 年次大会
参加申込書

送付先: 〒 565 豊中市新千里東町 1-4-2 千里 LC ビル 14F
学会センター関西内言語処理学会年次大会係

fax: 06-873-2300 email: nlp97-apply@pluto.ai.kyutech.ac.jp

この申込書は大会・チュートリアル参加者と参加費の入金を正確に把握するためのものです。正確にご記入のうえ送付ください。

大会参加費: 会員: 円 × 件
学生会員: 円 × 件
非会員: 円 × 件
学生非会員: 円 × 件
予稿集: 円 × 件

参加者 01: _____

所属 01: _____

参加種別 01: 会員 学生会員 非会員 学生非会員

参加者 02: _____

所属 02: _____

参加種別 02: 会員 学生会員 非会員 学生非会員

チュートリアル参加費: 会員: 円 × 件
学生会員: 円 × 件
非会員: 円 × 件
学生非会員: 円 × 件
予稿集: 円 × 件

参加者 51: _____

所属 51: _____

参加種別 51: 会員 学生会員 非会員 学生非会員

参加者 52: _____

所属 52: _____

参加種別 52: 会員 学生会員 非会員 学生非会員

参加者 03: _____

所属 03: _____

参加種別 03: 会員 学生会員 非会員 学生非会員

参加者 53: _____

所属 53: _____

参加種別 53: 会員 学生会員 非会員 学生非会員

合計金額: _____ 円

送金方法: 銀行振込 三和銀行 千里中央支店
普通預金口座 5071717
口座名義 言語処理学会大会 代表 長尾 真
郵便振替 番号 00920-1-22357
名称 (財) 日本学会事務センター大阪事務所

送金年月日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

送金人名義: _____

通信欄: _____

連絡先: 住所: 〒 _____

所属: _____

氏名: _____

会員または非会員の別: _____

tel: _____

fax: _____

e-mail: _____

注1) 参加者が3名以上の場合は、上記と同様に番号を追加してください。

注2) 送金方法はどちらか一方を記入してください。

注3) 手数料は各自ご負担ください。